



住みゆく都市のをめぐる

## 福祉・教育重点の市政を展開

「青空と緑にはとも思ひて咲きよる春あづり」の基本となる四十九年度予算が第一回定例会議で審議され、ある二月十九日に議決されました。

新年度予算は、もともと市町村総合開発基本計画にもとづいて編成されましたが、国の総需要抑制の影響で緊縮予算となっています。このなかで大きな特色は社会福祉の充実強化、生活環境の整備保全及び教育施設の整備拡充等、市民生活に関連の深い施策に重点をおいています。

これらは市長がかねてから市政の基本方針としてきた「市政の要諦は民生の安定と福祉の向上にあり」を具体的に実現させていくものばかりです。

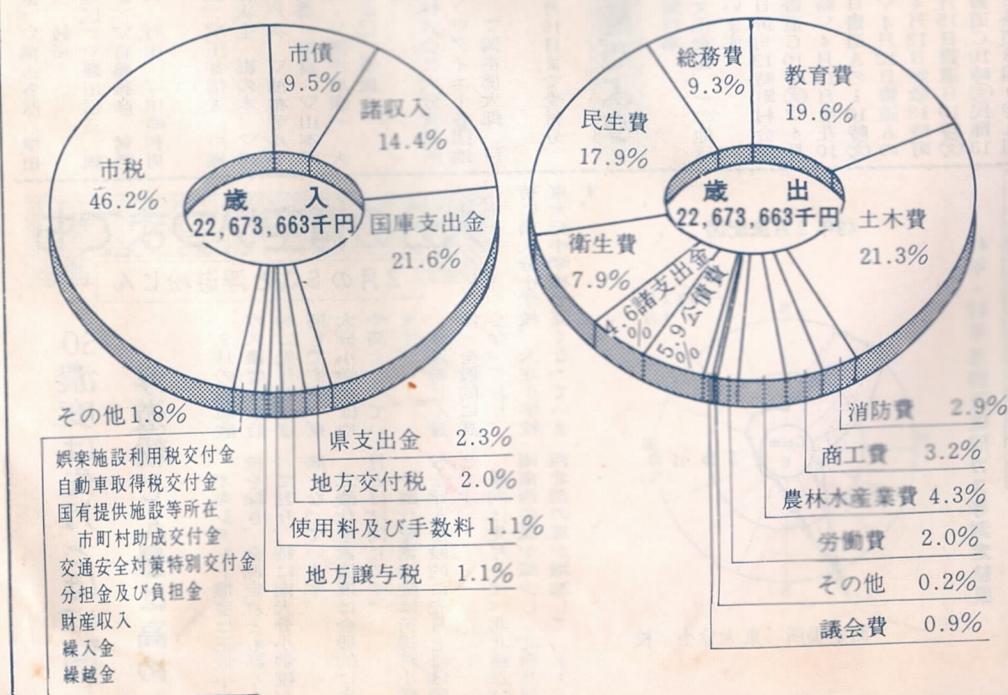
これらの施策を進めていく予算是一般会計が二百一十六億七千三百六十六万三千円、特別会計が八十億三千六百万九千円となり、これを合わせると三百六億九千九百六十七万二千円。これを四十八年度(当初)に比較すると一般会計で二十六%増、特別会計で三十六%増となっています。

そこで、今回と次号で、この予算の使いみちをみてみましょう。今号では一般会計予算の概要と教育文化の向上、産業の振興について紹介します。

一般会計予算額約226億円でスタート



## 目で見る49年度一般会計予算



歳		出	(単位千円)		
款	本年度予算額	前年度予算額	歳		
款	本年度予算額	前年度予算額	入		
1 市 電	10,480,721	8,334,877	1 議 会 費	206,483	157,162
2 地 方 税	251,000	140,000	2 総 務 費	2,105,379	1,852,222
3 郡 町 郷 町 事 務 所 支 付 金	19,000	6,000	3 民 生 費	4,055,276	3,337,028
4 府 県 事 務 所 支 付 金	121,000	93,000	4 衛 生 費	1,790,620	1,446,835
5 国 省 提 供 施 設 等 所 在 し て の 事 務 所 支 付 金	10,484	8,821	5 労 働 費	446,424	379,563
6 地 方 交 付 稅	450,000	300,000	6 農 林 水 産 業 費	978,104	970,001
7 交 通 安 全 対 策 金	48,154	35,000	7 商 工 費	716,962	1,059,734
8 特 別 交 付 金	157,754	94,474	8 土 木 費	4,824,807	4,775,059
9 使 用 料 及 び 手 数 料	248,938	211,461	9 消 防 費	661,593	481,637
10 国 庫 支 出 金	4,885,945	3,933,171	10 教 育 費	4,436,998	2,522,370
11 県 支 出 金	521,412	414,641	11 災 害 復 旧 費	7,612	29,886
12 財 产 収 入	64,243	91,134	12 公 債 費	1,343,405	973,883
13 繼 入 金	2,100	5,370	13 諸 支 出 金	1,050,000	—
14 繰 越 金	1	1	14 予 備 費	50,000	10,000
15 諸 収 入	3,253,611	2,308,101			
16 市 債 債	2,159,300	2,017,100			
寄 附 金		2,229			
建 1 合 計	22,673,663	17,995,380	歳 出 合 計	22,673,663	17,995,380



